



... SIMPLY BETTER PROTECTION

インターセプトテクノロジーの導入実績、評価試験実施中（2010/6月現在）

テックハブ・ジャパン株式会社
<http://intercepttechnology.jp>
info@intercepttechnology.jp

業種	内容/テーマ	採用に至る評価試験、経緯、これまでの問題点	導入実績	導入インターセプト
自動車	製造ライン設備の長期保管 (GM)	経済危機による製造ラインの縮小	長期保管中	シュリンクフィルム
	エンジンブロックの海外輸出 (FORD)	鉄、アルミの複合素材の為、VCI、防錆剤の使用不可、梱包費用削減	実行中	スタティック
	エンジンブロックの海外輸出 (VW)	防錆油の使用廃止、南アフリカで環境賞受賞	実行中	シュリンクフィルム
	スベアパーツの長期保管 (BMW)	トランスミッションなどの長期保管 (15年経過)	長期保管中	スタティック
自動車部品	マグネットピンの欧州内トラック搬送 (BOSCH)	防錆油使用不可	実行中	スタティックトレイ
	鍛造部品の国内外輸送	腐食コストの削減	試験中	スタティック
	ショックアブソーバーの海外輸出	製品に内蔵されるウレタンが油を吸収し精度不良が多発していた。	実行中	シュリンクフィルム
	燃料系部品の海外輸出 (デンソー)	搬送トレイ試験合格、採用決定、2010年夏より実施		スタティックトレイ
鉄鋼	圧延鋼板の通常梱包 (CORUS)	2009年2月より全面採用。防錆油劣化、凝固、静電気帯電で問題があった。(評価期間2年)	実行中	スタティック
航空機	ジェットエンジンの保管、輸出		実行中	シュリンクフィルム
	ミサイル胴体の保管 (BOEING)		実行中	シュリンクフィルム
	ジェットエンジン部品の輸出 (ROLLS ROYCE)		実行中	シュリンクフィルム
軍関係	戦闘機の保管・海外輸送	米軍規格品(ミリタリースペック)として指定	実行中	シュリンクフィルム
	トラックの長期保管	米軍規格品(ミリタリースペック)として指定	実行中	シュリンクフィルム
電子部品	電子部品の保管・輸出 (Intel, Cisco, HP)	Intelは梱包スペックとしてインターセプトを指定	実行中	R.I.B.S. MVTR
	MRIの梱包	以前に比べ梱包時間を90%短縮	実行中	スタティック
機械	アルミ部品の長期保管 (簡易倉庫内)	屋内倉庫に比べ、簡易倉庫保管で年間1万ドルを削減	実行中	シュリンクフィルム
美術館	ブロンズ像、絵画などを保管 (MoMa, スミソニアン)	腐食、バクテリア菌対策。	実行中	スタティック
楽器	弦楽器の真鍮弦の個装袋 (ダダリオ)	真鍮弦は通常、紙包装で錆が発生。ダダリオ社と独占契約	実行中	コローション
	金管楽器	金管楽器 (プラスチック製) の保存、製造工程での使用	実行中	コローション
造幣局	銀のインゴットを保管	銀の表面腐食対策	実行中	スタティック

導入実績会社様：Intel, FORD, GM, BMW, VW, BOSCH, GETRAG, CISCO, HP, US.TANKCOM, NASA、トヨタ自動車 (金型、設備等)、豊田紡織(金型)、日立産機(モータコア)、

日立金属(電子部品)、共和工業(金型工程使用)、デンソー(燃料系部品搬送トレイ)、シャープ(太陽電池)、TDK(製品保管)、東芝メディカル、東京国立博物館、東京西洋美術館

評価試験実施中会社様：トヨタ自動車、日野自動車(エンジンブロック)、スズキ、牧野フライス(スピンドル)、三菱重工(航空機部品)、三菱長崎機工(大型舵)、三菱電機(レンズ)、川崎重工(航空機素材)、パナソニック(液晶モニター)、キャノン化成(ジグ)、日立建機(エンジン部品)、日立製作所(地熱発電設備、産業用PC)、日通商事、アマダ、不二サッシほか

インターセプト導入による削減コスト実績

欧州自動車メーカーでのインターセプト導入による削減コスト実績

普通乗用車用エンジンプロック輸出入。 行程：ドイツから南アフリカへの船便

これまでの工程

■ 現行工程費用（エンジンプロック一個当たり）

防錆油：390円

防錆油塗布工程費用：30円/㎡

防錆油脱脂：3,250円

脱脂工程費用：585円/㎡

梱包時間：インターセプト使用時の5倍

■ 梱包材費用

アルミバリア袋+VCIフィルム：約4000円

■ 油類処理費用

防錆油付きワンウェイ梱包材の廃棄費用

脱脂溶剤廃液費用

インターセプトテクノロジー導入後

■ イニシャルコスト

シュリンク・インターセプト袋：9500円

（3回再使用設定、後PEリサイクル処理）

一回使用単価：3,500円（返却費込み）

乾燥剤：2kg：800円

■ 導入メリット

トータルコスト削減

削減工程数：9工程、製造、梱包時間短縮（労務費）

環境面メリット：CO2削減量：11.2トン

防錆油塗布及び脱脂工程コスト比較

これまでの工程		インターセプト導入後	
切削工程		切削工程	
脱脂工程労務費用	585円/㎡	←	585円/㎡
脱脂剤費用/ 洗浄工程労務費用	3,250円	←	3,250円
防錆油塗布工程労務費用	30円/㎡	不要	0円
防錆油費用	390円	不要	0円
梱包材費用	4,000円	シュリンクフィルム + 乾燥剤	10,300円
梱包労務工程/減圧、アルミバリア	梱包費用が必要	減圧、ヒートシール不要	梱包時間1/5に短縮
輸送費用（海運輸送）		←	
仕向地での脱脂工程労務費用	585円/㎡	不要	0円
脱脂剤費用 洗浄工程労務費用	3,250円	不要	0円
参考：廃液処理費用	50,000円/トン	不要	0円
油付き梱包材廃棄処理費用	焼却	PEとしてリサイクル可能	エコフレンドリー
合計金額	15,000円以上		14,000円
設備償却、廃液処理費用、梱包工程費差額は上記合計金額に加算されます。		ワンウェイ使用でもトータルコスト換算でコストダウン可能 3回のリユースでコスト1/3以下	

*上記各項目の金額は実際の数値となります。（1ユーロ=130円換算）